

平成25年度 名張市立北中学校学校経営の手だて

《学校教育目標》

夢をもち、心豊かで、たくましい生徒の育成
—感動・感謝・そして成長—

《改善方策》

《重点的な取組》

《今年度の具体的な取組》

《成果指標》

【学力】
「やる気」を引き出す授業づくりを通して、確かな学力・健康・体力を育みます。

確かな学力の定着を図ります。

①数学の少人数授業において、「習熟度学習」や「学び合い学習」等、多様な場面の設定を行います。

②1, 2年生では「帰り学習」を、3年生では「朝学習」と「帰り学習」を教育課程に位置づけ取組みます。

③「学び合い学習」を中心とした授業推進に向け、全職員が参観する中心授業を学期に1回以上行います。

「あなたは、授業内容がほとんど理解できていますか」の項目を85%以上にします。

【人権】
学級活動、学年・学校行事等の創意工夫を通して、仲間とつながり、高め合おうとする力を育みます。

仲間とつながり、高め合おうとする力を育みます。

①なかま集会を充実させ、自他を大切にし、仲間とともに高まり合おうとする意識と実践力を高めます。

②各学級でのQU調査を有効に活用するため、研修を行い、各学級とも課題と改善策を検討します。

③生徒会の「5つの目標」の達成意識を90%以上にするための取組みを行います。

「あなたは、学校が楽しいですか」の項目を90%以上にします。

【キャリア】
進路相談、教育相談の充実を通して、自らの良さを生かし、自らの目標(夢・未来)を実現する力を育みます。

自らの目標(夢・未来)を実現する力を育みます。

①自分たちができる地域と連携したボランティア活動等を通して、地域や社会に目を向けさせる取組みを行います。

②「先輩から学ぶ」を通して、より良い生活や学習、生き方をめざす大切さを実感できるように工夫します。

③職場体験学習及び職業や働くことについての調べ学習、聞き取り学習、人・職業との出会いを工夫します。

「あなたは自分の将来に夢や希望を持って学校生活を送っていますか」の項目を85%以上にします。

【地域】
地域とともに歩む学校として、小中連携の充実、地域人材等の活用を図ります。

小中連携の充実、地域人材等の活用を図ります。

①学校たよりの発行やHPのリニューアル、オープンスクールの工夫など、積極的な学校の情報発信を行います。

②特別支援学級の授業への学習支援者の導入をすすめます。

③校区小学校との連携推進会議を開催します。

「地域とともに歩む学校として小中連携を推進するとともに、地域や保護者の方への学校に対する理解を深めます。」